外国人留学生のための特別支援プログラム

― 10月~11月集中・日本語弱点補強クラス ―

10月1日(木)から外国人留学生のための特別支援プログラムとして、以下のような日本語弱点補強クラスを実施しています。単位にはなりませんが、交換留学生や研究生が対象です。

曜日•時間	授業名	教室	授業内容	担当
火曜日	場面別表現	人文	同じ日本語でも使う場面や文脈によって違う意味になること	木村直美
1 4:00	-ы шили жы	4階	がよくあります。基礎的で使用頻度が高い語に焦点を当て、	(ヒュー
14:30~ 16:00	演習	404	解説します。同じ語が場面の違いによりどのような意味になるのかということを学びます。具体的な場面を提示しながら,	マンアカ デミー非
16.00	10月6日~		実際のコミュニケーション上で、場面に適切な日本語を使用	アミー弁 常勤講師)
中上級	11月24日		できるように練習します。	111 337 1113 1117
火曜日		人文	日本語の表現で、留学生にとって難関なポイントの一つは、	木村直美
	ロールプレイ	1階	敬語 (尊敬語・謙譲語・丁寧語など待遇表現) であり、「ウチ・	(ヒュー
16:10~	演習	第4	ソト」の関係についての問題です。特に「ウチ・ソト」の使	マンアカ
17:40	, Д	講義	い分けを中心に、様々な場面を設定したロールプレイを取り	デミー非
中上級	10月6日~	室	入れながら楽しく練習します。日本人との円滑な会話を進めていくには、いかに必要な知識であるかということを解説し	常勤講師)
中上版	10月0日~		ます。日本での就職や日系企業への就職に必要な待遇表現の	
	11)] 24 🚨		使い分けについて具体的に解説し、練習していきます。	
水曜日	口士託士除	人文	日本留学試験(日本語)と※日本語能力試験1級の試験対策	木村直美
	日本語試験	1階	を行います。日本語の試験はどの試験の対策も基本となるも	(ヒュー
14:30~	対策講座	第 4	のは同じです。これらの試験を受験する予定がなくても、日	マンアカ
16:00		講義	頃気付かなかった自分の誤用を訂正できるよう解説します。	デミー非
中上級	10月7日~ 11月25日	室	また、問題を時間内に正確に解けるようになることで、スピーディーなコミュニケーションとコミュニケーション上の行	常勤講師)
1111/190	П Д 20 Ц		き違いを防ぐことにもつなげます。詳しくは、下の※参照。	
水曜日		人文	現代は、プレゼンテーション能力が必要とされる時代です。	木村直美
	プレゼンテー	1階	交換留学生は、留学期間中に日本語で自分の考えをうまく伝	(ヒュー
16:10~	ション演習	第 4	えられるようになり, 発表もできるようになるチャンスです。	マンアカ
17:40	ノコン灰白	講義	研究生は、大学院入学後、ゼミではもちろんのこと、研究会	デミー非
中上級	10月7日~	室	等でも発表できるような力を身につける必要があります。決められた時間内にテーマに沿った内容を効率よく発表できる	常勤講師)
十二級	11月25日		よう練習します。口頭のみの発表や、パワーポイントを使っ	
	,,, 20 H		ての発表もできるよう練習します。	
木曜日	日常生活のため	人文	留学生やその家族が日本での生活、とくに山口での生活に困	吹屋葉子
	の日本語	1階	らないように日常生活に必要な日本語を学びます。『おいでま	(山口大
10:20~		第3	せ山口5』というテキストの試作版を使って、日常会話を中	学人文学
11:50	10月1日~	講義	心に勉強します。土曜日の午後にもボランティアによる日本	部非常勤
初中級	11月26日	室	語教室がありますから、そちらにもぜひ参加してください。	講師)

※日本語能力試験は,2010 年から形式が変わります。新試験は,「課題遂行のための言語コミュニケーション能力」を測ることを目標としています。現在の1 級は,N1 という名称になり,いままでより少し難しくなると言われています。2009 年 12 月 6 日実施の試験は,現行試験の最後の試験となります。最新の情報と傾向と対策を本プログラムで提供します。

連絡先:山口大学人文学部 林 伸一 TEL&FAX: 083-933-5280 hayashix@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学 平成 21 年度 国際化推進事業

外国人留学生のための特別支援プログラム実施報告 — 12月~1月集中・専門課程への橋渡し指導 —

12月1日(火)から1月28日(木)まで外国人留学生のための特別支援プログラムとして、以下の専門授業への橋渡し指導が行われた。将来大学院進学をめざす交換留学生や研究生が熱心に参加した。

曜日・時間	授業名	教室	授業内容	担当
火曜日 14:30~16:00	研究テーマ について 12月1日開始	人文学部 1階 第4講義室 (個別)	漠然とした関心事は、いろいろあるものですが、研究テーマについては、ある程度絞っていかなければなりません。自分が本当に研究したいテーマは何なのか考える機会となりました。 出願時の提出論文のチェックも行われました。	木村直美 (ヒューマンアカデミー非常勤講師)
火曜日 16:10~17:40	研究計画書の 書き方演習 12月1日開始	人文学部 1階 第4講義室 (集合)	研究テーマが決まっても、研究計画書を書くためには、研究目的、研究内容、研究方法、研究計画, また、期待される研究成果を具体化させる必要があります。具体的な研究計画書の書き方を学びました。前の時間の研究テーマについての指導と併せて参加することを勧めました。	木村直美 (ヒュー マンアカ デミー非 常勤講師)
水曜日 14:30~16:00	大学院受験 対策講座 A 12 月 2 日開始	人文学部 1階 第4講義室 (集合)	大学院受験(日本語学専攻)のための試験対策を行いました。過去に出題された問題を検討しました。主として筆記試験ができるよう専門用語の解説などをしました。記述問題を時間内に的確に解けるように練習しました。	木村直美 (ヒュー マンアカ デミー非 常勤講師)
水曜日 16:10~17:40	面接試験対策 12月2日開始	人文学部 1階 第4講義室 (個別)	試験官の質問に対して、的確に答えられるよう 指導しました。大学院入試の面接では、研究テ ーマや研究計画書の内容についても追求されま すので、その基礎となる火曜日の授業も受講す るように勧めました。出願時の提出論文のチェ ックも念を入れてしました。	木村直美 (ヒューマンアカデミー非常勤講師)
木曜日 10:20~11:50	大学院受験 対策講座 B	人文学部 1階 第3講義室 (集合)	大学院受験のための試験対策を行いました。 主として筆記試験ができるよう専門用語の解説 などをしました。記述問題を時間内に正確に解 けるように練習しました。過去問対策をしまし た。	吹屋葉子 (山口大学人文学部非常勤講師)
木曜日 12:50~14:20	論文の書き方 12月3日開始	人文学部 4階 404多目的 会議室(予定) (個別)	論文の書き方、レポートの書き方、表記の留意 点について指導しました。参考文献の示し方、 引用のし方について、実例を見ながら指導しま した。図や表の扱い方を指導しました。出願時 の提出論文をチェックしました。	吹屋葉子 (山口大 学人文学 部非常勤 講師)

12 月 1 日(火)は、人文学部の編入学試験のため国際交流会館の一階会議室にて実施した。希望により、それぞれの曜日で個別指導(個人またはグループ指導)と集合指導が時間を調整して行われた。

連絡先:山口大学人文学部 林 伸一 TEL&FAX: 083-933-5280 hayashix@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学国際化推進事業 2010年2月集中講座のお知らせ

火曜日・金曜日 留学生のための文章の書き方講座(担当:木村先生)

留学生が間違えやすい書き言葉や読みにくい文章を問題にします。1か月で自然で読みやすい文章が書けるよう文章表現のルールを学びます。

	14:10~15:30	15:40~17:00	17:10~17:40	
2月2日(火)	文末表現の調整	ひらがなと漢字のバランス	質疑応答	
2月5日(金)	漢字の選択と誤変換	カタカナの使い方	質疑応答	
2月9日(火)	読点の打ち方	書き言葉らしさ	質疑応答	
2月12日(金)	辞書の危険性	専門用語の選び方	質疑応答	
2月16日(火)	文の長さと読みやすさ	指示詞による文の接続	質疑応答	
2月19日(金)	接続詞と文章の構成	読み手への配慮	質疑応答	
2月23日(火)	レポートの基本的な書き方(意見と事実)	レポートの基本的な書き方(複雑な内容の整理)	質疑応答	
2月26日(金)	立場のある文章の書き方	先生宛のEメールの書き方	質疑応答	
* 水曜	日の講座は都合により開講しません	会場:人文学部2階 第4演習室		

研究生だけでなく交換留学生の積極的な参加も期待します。詳しいことは林研究室までお問い合わせください。 電話083-933-5280 hayashix@yamaguchi-u.ac.jp 林伸一